

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		需要構造等の変化に対応した生産・供給体制の改革				
評価方式		実績	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	⑨
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度概算要求額
予算 の 状 況	当 初 予 算 （ 千 円 ）			487, 028, 573	507, 573, 104	577, 544, 519
				<247, 047, 513>	<216, 280, 272>	<204, 783, 679>
	補 正 予 算 （ 千 円 ）			146, 269, 091		
				<4, 299, 550>		
	繰 越 し 等 （ 千 円 ）			12, 626, 144		
				<25, 052, 967>		
	計（千円）			645, 923, 808		
				<276, 400, 030>		
執 行 額（千円）				594, 782, 876		
				<214, 256, 416>		
政策評価結果の概算要求への反映状況		別添「平成27年度実施施策の評価書」中、「評価結果の政策への反映状況」欄を参照				

政策評価調書（個別票2）

政策名	需要構造等の変化に対応した生産・供給体制の改革					番号	⑨	(千円)	
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果等の反映 による見直し額（削減 額）合計	
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	28年度 当初予算額	29年度 概算要求額		
対応表に おいて● となっているもの	●	1	一般	農林水産本省	国産農産物生産・供給体制強化対策費	国産農産物生産・供給体制強化対策に必要な経費（主要経費65）	356,416,542	395,262,398	△ 29,800
	●	2	一般	農林水産本省	牛肉等関税財源国産畜産物生産・供給体制強化対策費（特定財源）	牛肉等関税財源国産畜産物生産・供給体制強化対策に必要な経費（主要経費65）	59,760,106	102,000,000	△ 1,022
	●	3	食料安定供給特別	食糧管理勘定	食糧買入費	輸入飼料買入代金（主要経費65）	82,167,978	71,003,311	
	●	4	食料安定供給特別	業務勘定	事務取扱費	食糧の需給及び価格の安定のために行う事業に必要な経費（主要経費65）	< 263,317 >	< 683,305 >	
	小計						498,344,626 <263,317> の内数	568,265,709 <683,305> の内数	△ 30,822
対応表に おいて◆ となっているもの	◆	1	一般	農林水産本省	独立行政法人農畜産業振興機構運営費	独立行政法人農畜産業振興機構運営費交付金に必要な経費（主要経費65）	1,686,500	1,670,989	
	◆	2	一般	農林水産本省	独立行政法人家畜改良センター運営費	独立行政法人家畜改良センター運営費交付金に必要な経費（主要経費65）	7,393,510	7,459,353	
	◆	3	一般	農林水産本省	独立行政法人家畜改良センター施設整備費	独立行政法人家畜改良センター施設整備に必要な経費（主要経費65）	148,468	148,468	
	◆	4	食料安定供給特別	食糧管理勘定	交付金等他勘定へ繰入	事務取扱費財源の業務勘定へ繰入れに必要な経費（主要経費65）	< 12,022,721 >	< 14,809,314 >	
	◆	5	食料安定供給特別	食糧管理勘定	交付金等他勘定へ繰入	融通証券等事務取扱費財源の一般会計へ繰入れに必要な経費（主要経費20）	< 1 >	< 1 >	
	◆	6	食料安定供給特別	食糧管理勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入れに必要な経費（主要経費20）	< 183,209,460 >	< 166,291,059 >	
	小計						9,228,478 <195,232,182> の内数	9,278,810 <181,100,374> の内数	
対応表に おいて○ となっているもの	○	1	一般	農林水産本省	農業・食品産業強化対策費	農業・食品産業強化対策に必要な経費（主要経費65）	< 20,784,773 >	< 23,000,000 >	
	小計						<20,784,773> の内数	<23,000,000> の内数	
合計							507,573,104 <216,280,272> の内数	577,544,519 <204,783,679> の内数	△ 30,822

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	需要構造等の変化に対応した生産・供給体制の改革					番号	⑨	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果等の反映 による見直し額(削減 額)	政策評価結果等の概算要求への反映内容	
			28年度 当初 予算額	29年度 概算要求額	増△減額			
茶改植等支援事業	●	1	657,000	627,200	△ 29,800	△ 29,800	改植等による茶園の若返りにより、本事業の目的である生産性向上や高品質化が実現することから、「経済樹齢を大幅に超えた茶園の解消面積」は事業の効果を反映した成果目標として適当であると考えている。 また、「執行額と予算額の乖離の改善」、「活動が活性化するような支援方策の見直し」については、平成29年度予算において、近年の資材価格の上昇等を踏まえた支援単価の改定並びに高付加価値茶産品に適した品種への転換に向けた被覆資材に対する支援を行う予定としており、荒茶価格が低迷するなか、改植等に要する農家の経費負担をさらに軽減することにより、本事業の積極的な利用が図られるよう努めてまいりたい。	
多様な畜産・酪農推進事業のうち家畜個体識別システム利活用促進	●	2	51,224	59,202	7,978	△ 1,022	牛個体識別情報活用促進事業については、29年度から牛の個体識別情報と生産関連情報を一元集約し、全国どこからでも利用できるシステムを構築することとしており、検討会等において地域での成功事例を積極的に紹介し、全国で導入・普及が進むようにしてまいりたい。 「支出先の選定における競争性・透明性の一層の向上」については、豚トレーサビリティ推進対策事業は実施に高い専門性が必要となることから、応札者が集まりにくい面があるが、団体等に対する事業説明会を実施する際には、応募が可能と思われる団体等に広く参加を呼びかけるとともに、丁寧な説明を行うことにより、複数者応札を目指す。 「執行額と予算額の乖離の改善」については、豚トレーサビリティ推進対策事業の27年度実績を踏まえ、当該事業の減額予算要求を行っている。	
合計						△ 30,822		